

curriculum

デジタル活用で
経済学の
基礎を築く

1年次

ビジネスに必要な
総合的な
能力を育む

2年次

高度な経済学の
知識と実践的
スキルを養う

3年次

卒業論文で
課題解決力や
プレゼン能力を磨く

4年次

NGU教養スタンダード科目



学科基幹科目	必修	▶ ^{check!} マイクロ経済学入門 / ▶ ^{check!} マクロ経済学入門				
	基礎	▶ 統計学入門 / 経済史入門 / デジタル・プレゼンテーション / データ表現技法	▶ 専門基礎演習	▶ 専門演習	▶ 卒業研究	
学科展開科目	経済理論と情報	▶ 経済学特殊講義				
	応用経済と経済政策		▶ 統計学 / 経済数学 / ミクロ経済学1・2 / マクロ経済学1・2 / 計量経済学 / 経済データ分析 / 社会経済学 / 現代経済学			
	各国経済と歴史		▶ ^{check!} 財政学1 / 金融論1 / 国際経済学1 / 経済政策論 / 労働経済学 / 資源経済学 / 環境経済学			
	法制度と公共政策	▶ 公共政策演習1・2		▶ 財政学2 / 公共経済学 / 金融論2 / 国際経済学2 / 産業組織論 / 社会保障論 / 資源・エネルギー政策 / エコロジー経済論		
	留学	▶ 国際理解1~8				
学科関連科目	キャリア	▶ 企業連携演習1a・1b / 企業連携講座1 / 経済実務1~3				
			▶ 企業連携演習2a・2b / 企業連携講座2 / 企業研究1・2 / 経済プロジェクト演習			
				▶ 企業連携演習3a・3b		

カリキュラムで身につく力

ミクロ経済学入門

個人(私やあなた)・企業(勤め先や取引先)といったいわゆる最小単位の経済主体の行動・選択のメカニズムとその結果、およびそれが社会に与える影響をなるべくやさしく、しかし論理的・数理的に考える授業です。

—— 主な身につく力 ——



論理的・
数理的思考力



創造力



情況把握力



数的・グラフの
処理力

マクロ経済学入門

マクロ経済学の主要なデータをグラフ化することで、これまでの日本経済の動きを把握するとともに、基礎的な知識やモデル、分析手法、因果関係を基にした論理的思考力を身につけ、今後の発展的な学修の土台をつります。

—— 主な身につく力 ——



数理分析力



論理的思考力



課題発見力



情況把握力



情報処理能力

日本経済入門

"少子・超高齢社会"の進行、"膨大な政府債務"など様々な課題を抱えている日本。問題の背景にある複雑に絡み合った要因を、歴史的事実やデータと基本的な経済理論を交えて解きほぐし、日本経済の理解を深めます。

—— 主な身につく力 ——



情報処理能力



論理的思考力



課題発見力



ICTスキル



洞察力

財政学1・2

国や地方自治体の財政活動について、税や公債などの歳入面と社会保障や公共事業などの歳出面から見ていきます。そうした上で、今後の社会・経済のあり方や財政の持続可能性について考察していきます。

—— 主な身につく力 ——



情報処理能力



論理的思考力



課題発見力



課題解決力



洞察力